

多機能型支援センターすまいる における自己評価結果コメント（公表）

1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である 工夫している点 人数が多い日などは、室内で過ごす利用者と外出する利用者に別れて活動している。
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している 工夫している点 任意の研修にはできるだけ参加するように心がけている

総評	全体的に制度やマニュアル、体制に関する周知が徹底出来ておらず、職員の認知度が低いことにより、「どちらともいえない」と評価されている部分が多いと感じた。今般の報酬改定により、事業所及び職員ひとりひとりに求められることへの徹底が必要不可欠となるため、今後は、周知や管理に関する体制を強化していく。 また、工夫している点や改善点等のコメントがあまり寄せられなかったため、職員ひとりひとりが発言しやすい雰囲気作りにも力を入れていきたい。
-----------	---